月刊「ワークホームだより」9月号

発行:2025年 8月 22日 発行者:ワークホーム高砂

〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331 TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

http://workhome-takasago.org/ E-mail workhome@nifty.com



現場が輝いてこそ、崇高な理念や素晴らしい建物も価値を持つ vol.3 ~ 今 年 の 暑 さ 対 策 ~

副施設長 亀山 隆幸

今年も、猛暑の季節が本番を迎えました。

暑さ対策。 今後も持続可能な事業所であり続けるために、避けては通れない大きな課題です。 今までの20年の工夫の歴史の上に立って、更に一歩でも進める。利用者や職員の頑張りを背に、 「自分自身が動く!」を肝に命じ、今夏に臨んでいます。

「これで万全です」と言えないのが心苦しいのですが、皆さん気になっておられることですので、 現在の取り組みを綴らせていただきます。

1. クリーニング班

◆ 大型冷風ファンの導入(シーツ班)

詳細は、「シーツ班の冷風機設置について(吉永唯人)」を参照いただけたらと思いますが、シーツロールの熱源に近いシーツ班での導入です。

楠課長提案の"バズーカ級"の取り組みです。



2. 兵庫大学 清掃班

特にトイレ掃除での暑さへの対策が課題となりました。

知人の大工を始め、外作業に従事する人たちに情報収集した中で、必須アイテムはこれでした。

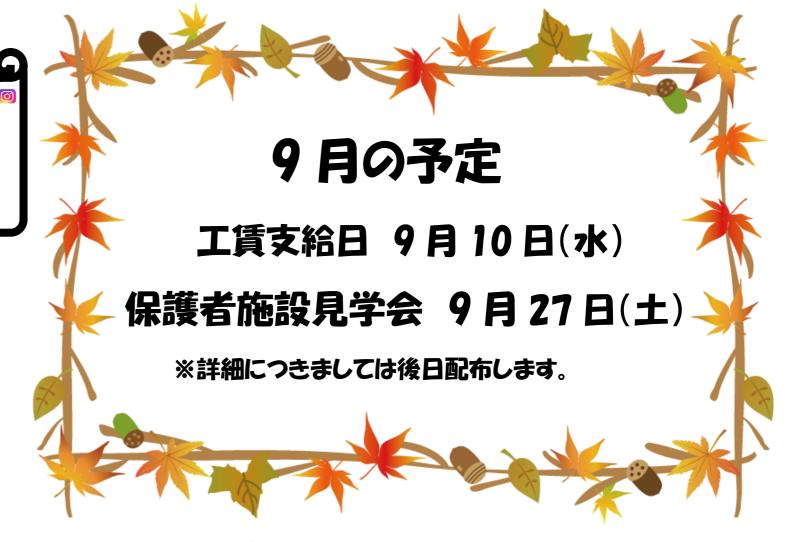
◆ 空調服の導入

洗い替え用を含め、利用者1人に2枚を貸与という形で 導入しています。

洗濯はご家庭でお願いし、洗濯した物を翌々日に持参していくという流れ。またバッテリーの充電方法も含めてシステム化し、実施中です。



- ※ その他、日よけシェードの増設と張替え(重ね張り)、各利用者のスポットクーラーの位置調整、 塩分タブレットによる塩分補給など。
- ※ ゴトウさんとの経営会議にも継続課題としてあがっており、今後も検討していきます。



線線のお知らせ

8月30日(土)の 17 時からワークホーム高砂第2作業場前で納涼祭を行います。つきましては直前になりますがいくつかお知らせをさせていただきます。

出店一覧: フランクフルト かき氷 焼きそば 綿あめ

スーパーボールすくい 千本引き ☆利用者さんはおにぎりあります

☆利用者本人様につきましては各店一回までは無料ですが、保護者、同伴者に関しましては、1 セット 1400 円の金券制です。

☆飲み物は準備する予定ですが、量に限りがあります。

☆駐車場につきましては東側駐車場をご利用ください。

☆ごみの分別にご協力お願いいたします。

☆会場は蚊を含め虫が多いことが予想されます。各自で虫よけなどを持参することをお勧めします。

今月の担当は野村でした。



8月2日(土)にワークホーム高砂、納豆工房なっとこちゃんの両事業所の利用者、及び職員の健康診断がワークホーム高砂で実施されました。

関係書類の提出などご協力いただきありがとうございました。

注射が苦手な利用者さんは、支援員に見守られ、励まされながら採血してもらっていました。終了後、頑張ったね!とやり遂げたことをたくさん褒められていました ♡

なお、健康診断結果は後日お知らせをいたします。

健康診断は体の様子を知り、毎日の生活で自分では気づきにくい病気にかかっていないかを知るために行う大切なものです。

再検査や治療が必要な人は、速やかに医療機関を受診していただきますようお願いいたします。(山本)











あかり全体会

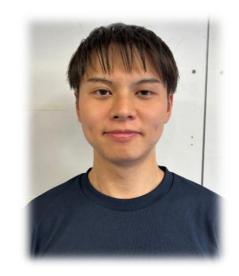
8月11日(月)にあかりの家厨房で全体会が行われ、各事業所から約50名の職員が参加、ワークホームからも6名が出席しました。約7年間障がい者支援施設あかりの家でのトモニ療育研修でご指導いただきました河島先生追悼としての研修でした。TBS報道特集「自閉症の療育に生涯を捧げた医師」を視聴し、「療育と虐待」「標準的支援の是非」などの視点から幹部職員を中心に意見討論し考えを深めました。あかりの中心職員の話を聞きながら私自身自閉症との向き合い方について深く考えさせられる機会となりました。まだ自分の考えはまとまりきっていませんが、今後も考えていかなければならないテーマだと思いました。(重田)

新任職員紹介

7 月末からワークホーム高砂で働かせて頂くことになりました、佐野 宏太(さの こうた)と申します。出身は北海道です。今年 23 歳の年で今もサッカーを続けているので体力には自信あります。

まだまだ経験が浅く、ご迷惑をおかけすると思いますが、1 日でも早く馴染めるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。





はじめまして!8月からワークホーム高砂で働くこととなりました、森川 玄理(もりかわ げんり)です。以前は納豆工房なっとこちゃんで働いたので顔見知りの利用者さんも何人かおられます。分からない事だらけですが、頑張りますので宜しくお願い致します。

シーツ班の冷風機設置について ※



先月からシーツ班に新たに冷風機を設置しました! この暑い時期の特に暑さを感じるシーツ班に、利用 者さんの皆さんに少しでも快適に作業してもらえるよう 設置しました。

巨大な機械からものすごい風が出て、以前の暑さからは少しばかり涼しくなったかな?

温度計でも実際に 2 度ほど下がったりと効果は出ているようで、利用者さんたちも暑さは感じながらも手を止めることなく日々頑張っています。職員一同も暑い中シーツを分けていたため大変助かってます。

利用者さんには水分補給もしっかり取ってもらいながら少しでも快適に、そして元気に作業が出来るように支援していきたいと同時に、この暑い夏を職員・利用者みんなで乗り越えていきたいと思います。(吉永)

